

JA松本ハイランド

夢あわせ

ONE TEAM
2021
1
Vol.342

特集1 この言葉から、1年が始まる。

特集2 生産者に贈る消費者からの応援メッセージ

謹賀新年

あけまして
おめでとう
ございます



スマイルリレー

～笑顔でつなぐ、協同の輪～



年頭の
ごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、令和3年の新春を
すこやかにご家族でお迎えのことと
お慶び申し上げます。

代表理事組合長 伊藤 茂

皆様には、常日頃、JA松本ハイランドの事業にご協力とご愛顧を賜りまして、感謝申し上げます。今年も、引き続きのご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

本年は「丑年」ですが、牛が十二支の2番目になった昔ばなしがあります。ある時、神様が動物たちに「元日の朝、私のところに到着した上位12番目までを順番でその年の大将にしよう」とおふれを出しました。すると、足がのんびりしている牛は1番になるために早く出発し1番でゴールした。はずでした。ところが、ゴール寸前で牛の背中に乗ってきたネズミがゴールし、1番を奪われてしまいました。そのため1番はネズミになり、牛は2番でありました。

この時のネズミの意地悪によって12番に入れなかったネコは、ネズミを恨んで追いかけるようになったとか、昔、祖母に何回となく聞かされた覚えがあります。

牛は古くから、大変な農作業を最後まで手伝ってくれた働きぶりから、丑年は我慢・耐える年とも、これから発展する前触れの年とも言われます。

昨年は3JAでの合併もありましたが、更なる飛躍を目指して速やかに、効率化による管理コストの低減と、スケールメリットの創造を行っていかなければなりません。一日も早く「ワンチーム」となり、一体的な事業運営を構築できるよう、役職員が共々に取り

組んで参ります。

国内で初めて新型コロナウイルスが確認されてから、もうすぐ一年。一部の国ではワクチン接種が始まっているものの、終息は見通せず、コロナと共存・共生していく「ウイズコロナ」は、長い戦いになりそうです。

昨年は、さまざまな場面でコロナ発生前の何気なく過ごしてきた平凡な日常のありがたさを痛感すると共に、世界各国のマスクやワクチンなどの医薬品や食料を自国優先に囲い込む動きを見るにつけ、過度に生産資源を海外に依存することの怖さを痛感しました。

11月に令和3年度産米の、生産量・目安値が公表されました。需要に見合った全国の生産量は693万tになり、2年産・生産量723万tより、30万tの減が示されました。今後最大の農政課題となつてきますが、長野県の今年の生産量は、約20万tであります。

今後も豊かな自然環境を生かし、確かな営農技術に裏打ちされた高品質な農畜産物を持続的に提供して参ります。

大変な状況ではありますが、大変は、大きく変えるチャンスでもあります。

組合員各位の一層の参加・参画をお願いすると共に、新しい年が皆様にとって、素晴らしい年になりますようご祈念を申し上げます。

謹んで
新春のお慶びを
申し上げます

代表理事組合長 伊藤 茂

代表理事副組合長 横内 一郎

松本地区副組合長 熊谷 吉孝

塩尻地区副組合長 西村 泰博

代表理事専務理事 松澤 幹夫

常務理事 田中 均

常務理事 小笠原 寛

常務理事 大久保 貴男

代表監事 三ツ山 榮勇

代表監事代理 中沼 博史

常勤監事 林 尚雄

ほか役員員一同

農業夢追人

和田・太子堂

塩原 俊昭さん



時代の流れを捉える

「花き栽培は試行錯誤の連続だった」と自身の農業を語る塩原さん。ストックやトルコギキョウ、水稲を栽培しています。当時の農業実践大学校を卒業後すぐに就職し、農業歴は今年で44年目。もともとは葉野菜類を栽培していましたが、営農指導員からのすすめもあり花きの栽培をスタート。「40年間花を栽培しているけど自分の

経営にあった品目・栽培面積をみつけるのは苦労したね。チューリップやランシユラス、アネモネ、そのほかにもいろんな花を試したよ」と当時を振り返ります。

栽培品目・品種の構成は、時代の流れにあったものを選ぶことを意識しています。コロナ禍における花の販売情勢をみて、花は景気の影響を最も早くうけ、最も遅く回



Profile

奥さんと2人でトルコギキョウ・ストック・ヒマワリ30アールと水稲60アールを栽培。「手をかければかけるほどいいものができるのが農業のやりがい。花の出荷最盛期になると一斉に咲き誇るストックをみるのが毎年の楽しみなんだ」と話す。

復する品目であることを改めて実感。「これまででも、バブルの崩壊や東日本大震災、リーマンショックのときには景気の影響が大きかった。毎年同じものをつくれれば売れるという品目ではないから、市場が何を求めているかアンテナを高く張り、自分の経営に落とし込むことが必要なんだ。今年はオリンピックの動向を注視する必要があるね」と時代の流れを捉えた栽培の構想を練ります。

海外からの輸入花が少ないいまだからこそ「消費者に国内産花きの魅力を伝えるチャンスでもある」と想いを込める塩原さん。アフターコロナを見据え、鮮度、品質で勝る国内産花きの強みをより発揮するため、現状の品質に満足することなく土づくり・水管理・防除など基礎を見直しつつも、国内産花きが生き残っていくための方策を探し、挑戦しつづけます。



熟練の手つきで花を束ねる



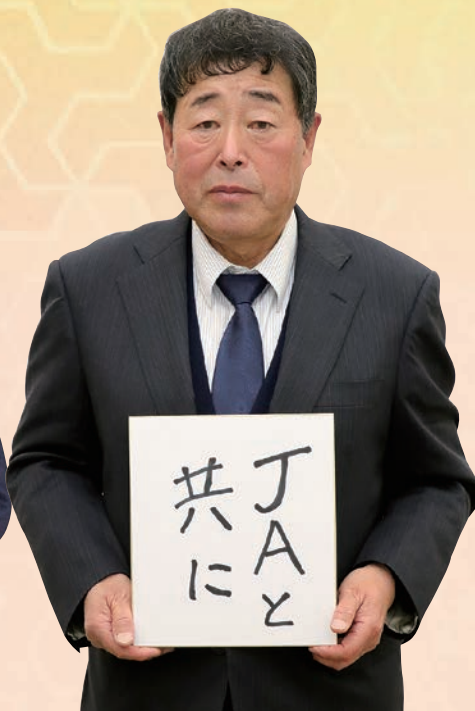
病害虫の発生がないか毎日確認

この言葉から1年がはじまる。

J Aの基盤組織であり、組合員活動の原点として農家組合の活動の活発化が必要不可欠です。そこで今回は、管内の農家組合を代表して23人の支所農家組合長・副会長に新年の抱負を書いていただきました。いまこそ、農家組合活動を通じて、みんなで地域を盛りあげましょう！

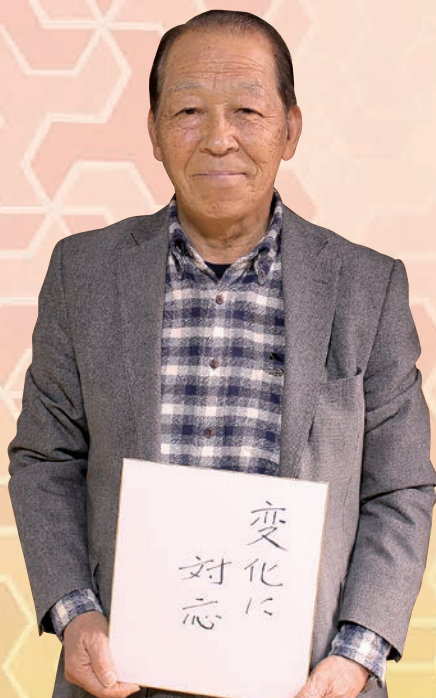


島立支所
小澤 幸夫さん

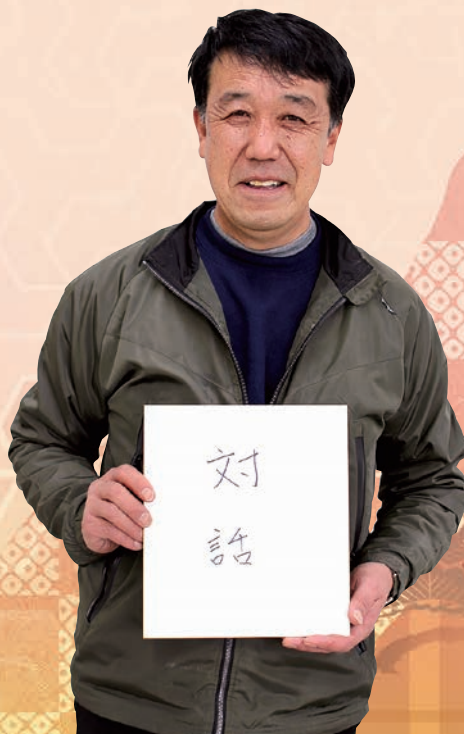


島内支所
渡辺 護さん

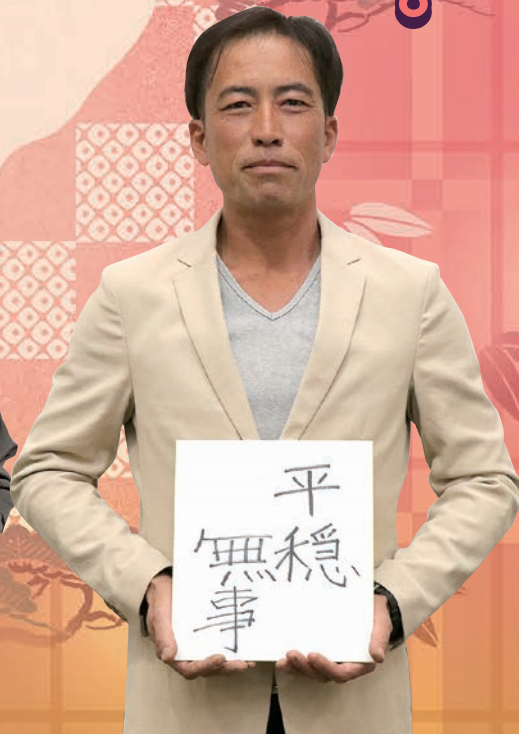
新年の抱負を書いていただきました



中山寿支所
河西 靖男さん

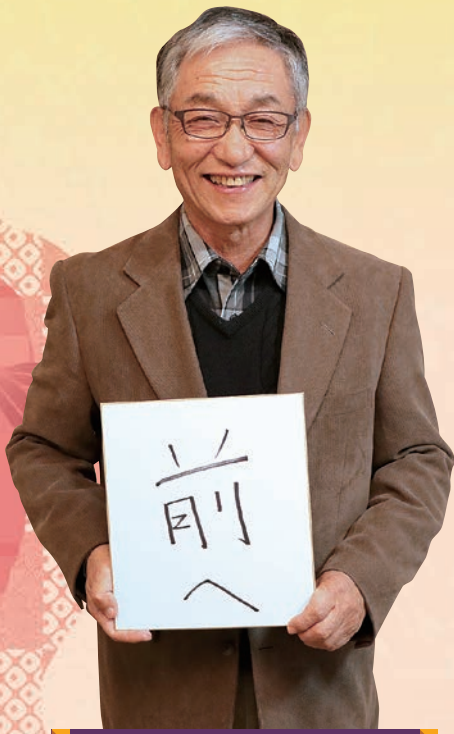


芳川支所
上條 浩信さん



笹賀支所
野村 哲さん

この言葉から、1年が始まる。



神林支所
實村 文喜さん



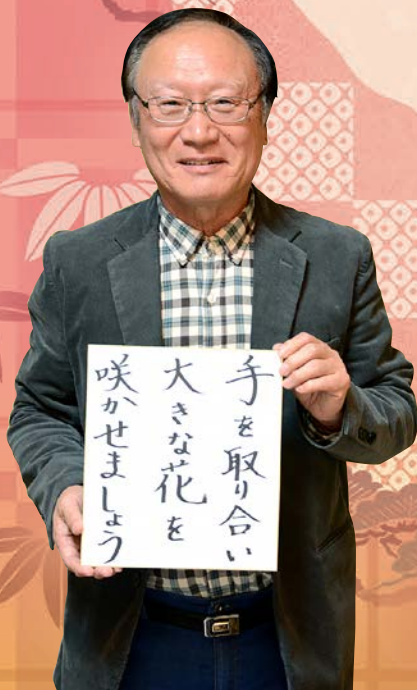
和田支所
吉田 義建さん



新村支所
興 哲郎さん



2021年はこんな年にしたい！



山辺支所(入山辺)
武井 茂善さん



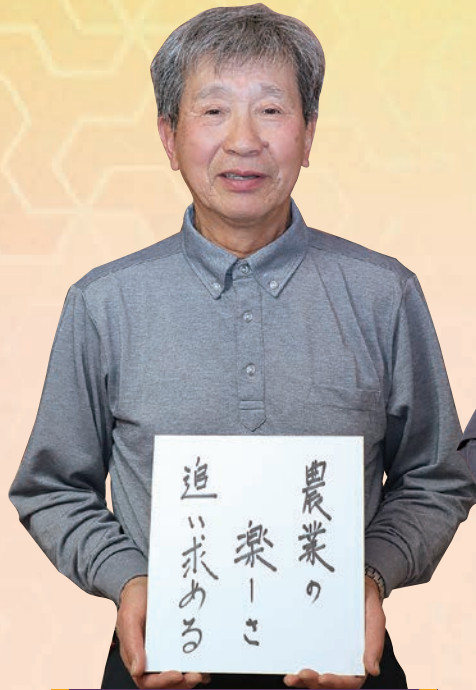
山辺支所(里山辺)
小口 康文さん



女鳥羽支所
原 昭佳さん



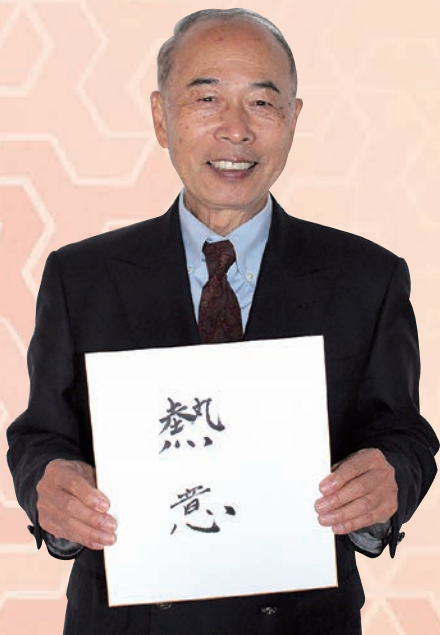
山形支所
根橋 範男さん



波田支所
百瀬 秀幸さん



今井支所
山本 英人さん



朝日支所
上條 孝也さん



聖南支所
窪寺 光明さん



麻績支所
宮川 永利さん



「きたい」と話しました。

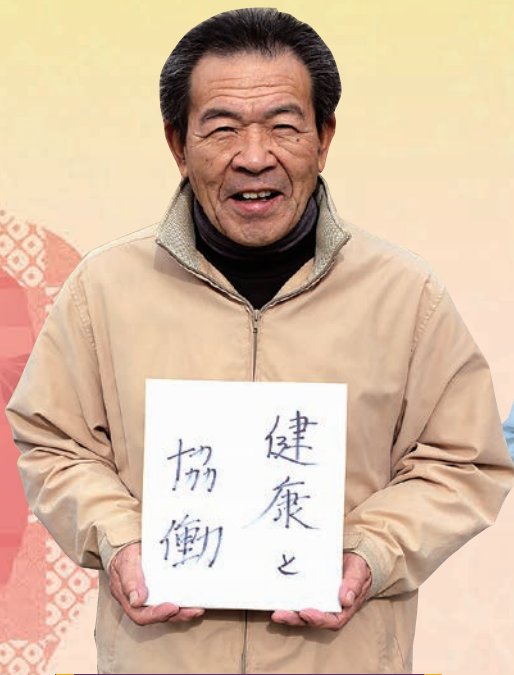
波田支所管内の15区農家組合は9月6日、地元の小中学生や保護者を対象に稲刈りし、はぜ掛けの体験を行いました。稲刈りを初めて経験する子どもも多く、同農家組合のメンバーが講師として、見本を見せながら丁寧に指導。同農家組合の百瀬一郎さんは「いまは手で稲刈りをするところはほとんどないが、子どもたちにむかしながらの農業を伝えていきたい」と話しました。

子どもたちにむかしながらの農業を伝える

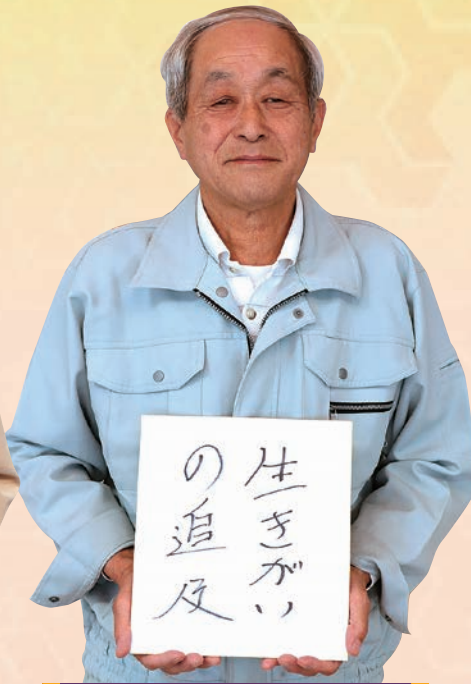
各地で行っているモデル農家組合を代表して波田と麻績で行った活動を紹介します。

JAでは農家組合内のコミュニケーションを深めることで、組合員組織を盛りあげようと各支所に「モデル農家組合」を設置し、自主的な活動をサポートしています。

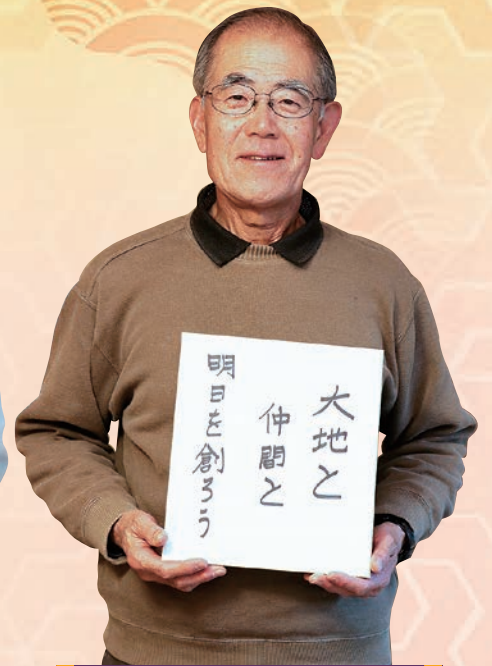
この言葉から、1年がはじまる。



四賀支所
横内 健一郎さん



生坂支所
瀧澤 寿教さん



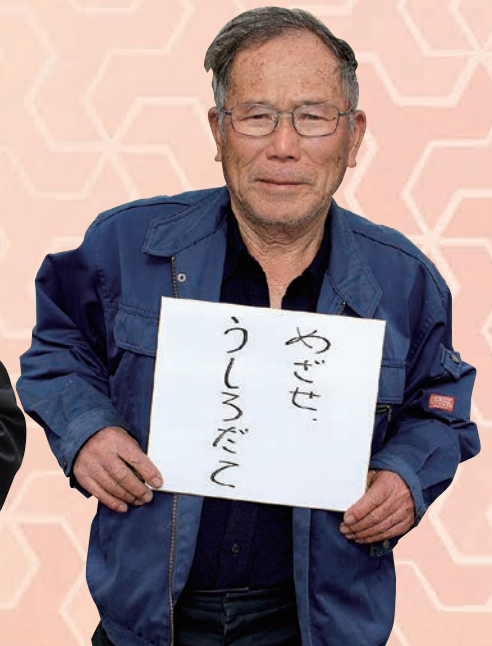
明科支所
加々美 浩一さん



広丘支所
永原 光治さん



塩尻支所
川窪 澄人さん



松本支所
赤羽 正弘さん



豊作を願いそばを育てる
麻績支所管内の永井中村農家組合は8月7日、遊休農地を活用してそばのは種作業を実施しました。メンバー10人が協力して種をまき、トラクターで覆土。この活動は、高齢化にともなう遊休農地の増加を食い止めるとともに、地域の景観整備を兼ねています。11月22日には栽培したそばを使って、永井中村公民館で地域住民にそばの振る舞いを行いました。西澤幾男農家組合長は「永井中村地域は高齢化が顕著な地域。モデル農家組合の活動で地域を盛りあげ、次の世代にいまある農地をつないでいきたい」と話しました。



ハイランドほっとニュース

地元産セルリーのPR・消費拡大へ

「オレたちのセロリポタージュース」復刻販売

11月27日からオリジナル加工品「オレたちのセロリポタージュース」の販売をスタートしました。地元産セルリーの消費拡大のほか、販売品目が少なくなる冬季の農産物PRを狙っています。同部会の滝澤広志部会長は「セロリーをふんだんに使った一品。食卓を彩ってもらえたらうれしい」と話しました。フアーマーズガーデン各店舗や畑の彩り館きろろにて販売していますのでぜひお買い求めください。



商品をPRする滝澤部会長(左)と研究班の堀内保さん(右)

すいか共選所は経年劣化による不具合がたびたび生じており、すいか共選所あり方検討会を設置し今後の施設の方向性について、地区説明会を開催するなど検討を重ねてきました。多くの部会員から更新すべきとの意思表示を受け、10月28日、すいか共選所運営委員会に選果機更新の答申を行いました。今後は、すいか共選所選果機更新委員会を立ち上げて具体的な検討をすすめ、令和4年度から新選果機の稼働をめざします。

令和4年度の新選果機稼働をめざす

すいか共選所は経年劣化による不具合がたびたび生じており、すいか共選所あり方検討会を設置し今後の施設の方向性について、地区説明会を開催するなど検討を重ねてきました。多くの部会員から更新すべきとの意思表示を受け、10月28日、すいか共選所運営委員会に選果機更新の答申を行いました。今後は、すいか共選所選果機更新委員会を立ち上げて具体的な検討をすすめ、令和4年度から新選果機の稼働をめざします。



部会員にこれまでの経緯を説明した

野菜部会生産販売検討会

堅調な販売で前年比1.5%

野菜部会は11月30日、令和2年度野菜部会生産販売検討会を開き、部会代表者やJA役職員41人が出席しました。今年度の野菜の生産・販売経過を振り返ったほか、来年度にむけた生産振興・具体策を確認。JAの担当者から、長雨で相場準備などに遅れがでたものの、8月からの好天で品質よく仕上がり、新型コロナの巣ごもり需要で堅調な販売ができたことから10月末時点で前年比1.5%の実績となったことを報告しました。



あいさつする百瀬洋部会長

青年部が学習会を開催

盟友から学び活力ある青年部活動を

青年部は12月16日、活力ある青年部活動の展開に向け、グリーンパルで「俺たちの冬期学習会」を開き、部員40人が参加。今井支部の三村恵太郎さん、女鳥羽支部のゲインズ丸山浩太さん、波田支部の輿朋博さんの若手農家3人が就農から現在にいたるまでの農業経営について発表。また、新規盟友へのバッジの進呈も行われました。



発表を真剣に聞く部員

りんごを食べて元気にすごしてね

各地でりんご「サンふじ」を寄贈

りんご部会今井支部と山形果樹部会は12月4日、鉢盛中学校にりんご「サンふじ」を寄贈。村山善成支部長と上條泰清部会長が同校を訪問し、13ケース(520個)を手渡しました。毎年、5月の繁忙期に同中学校の2、3年生がりんごの摘果作業の手伝いを行い、そのお礼にプレゼントしています。今年はコロナ対策として作業は行わなかったものの、地元産のおいしさを味わってほしいとの思いから実施しました。

12月9日には、塩尻地区の女性部・果実部会青壮年部が塩尻支所管内の保育園5園にりんご「サンふじ」を贈りました。地域の子どもたちに、地元農産物を食べて元気にすごしてもらおうと各部の代表者や部員らが協力して実施。宗賀中央保育園では、代表の園児にりんごを手渡すと、園児から「りんご大好き!」と歓声があがりました。園児たちは各家庭へ持ち帰り、旬の味を楽しみました。



百瀬瀨頭(左)にりんごを手渡す村山支部長(右)と上條部会長(右から2番目)



園児にりんごを手渡す小澤部会長(左)と塩原支部長(中)

体験型農園で野沢菜を収穫

地域住民へ農業の楽しさを伝える

今井支所は、農業を身近に感じてもらうとともに収穫の喜びを知ってもらおうと、12月6日、今井保育園の園児と保護者を対象に野沢菜の収穫体験を開催しました。コロナ感染拡大防止のため、参加者は10組20人に限定し、青年部員6人が収穫を補助。収穫と袋詰めを親子で分担するなど、協力しながら楽しみました。



子どもに収穫方法を指導する上條尚仁支部長(右)

農家組合がそばを振る舞う

地域住民が地元味の舌鼓

今年度からモデル農家組合として活動する筑北村の永井中村農家組合は11月22日、遊休農地を活用して栽培したそばを使い、永井中村公民館で地域住民にそばの振る舞いを行いました。西澤幾男農家組合長は「地域の人に楽しんでもらうことを一番に考えている。家庭での話題の一つにしても良かったらうれしい」と話しました。



農家組合のメンバーが打ちたてのそばを振る舞った

すいか種子発芽テストを実施

主力品目の安定生産へ

12月9日、園芸育苗センターですいか種子の発芽テストを行いました。営農指導員や種苗会社2社の担当者、松本農業農村支援センターの職員あわせて9人が、11月25日にまいた種の発芽率を調査。次年度にむけて安定したすいか苗を生産するため品種や培土ごとの生育状況を確認しました。



発芽した芽の数を数える営農指導員ら

女性部が管内の小学校にかるたを寄贈

かるたでSDGsの学習を

これからの地域を支えていく子どもたちに、国連の提唱するSDGsを楽しく学んでもらおうと、女性部は管内の公立小学校22校に「JA女性組織フレッシュユースSDGsかるた」11箱を寄贈しました。12月8日には、和田支部の磯部紀子支部長と新村支部の増塩美代子支部長が芝沢小学校を訪れ、同校の上條昌明校長へかるた6箱を「子どもたちの学びに有効活用してください」と手渡しました。



かるたを手渡す磯部支部長(左)と増塩支部長(中)

サンふじナガイモ新酒ワイン祭りを開催

旬の味覚を買い求める

新鮮市場ききょうは11月21、22日の2日間「サンふじナガイモ新酒ワイン祭り」を開催しました。りんごの詰め放題や直売部会による手づくりおかきの配布、ガス器具の展示などを行い、多くの人でにぎわいました。同店の藤森淳夫店長は「ご家庭ではもちろん、贈り物とすることで、旬の農産物をみんなで楽しんでもらいたい」と話しました。



職員と贈答品を選ぶ来場者

講習会を実施

野沢菜漬けで交流を

明科・生坂支所くらしの専門委員会は11月25日、ファーマーズガーデンあかしなで、野沢菜漬け講習会を開催しました。石井ひろ子女性理事が講師を務め、参加した8人が楽しく交流しながら協力して作業を行いました。参加者は、「人と行き会う機会が減って、寂しかったので今日は、とても楽しかった」と話しました。



野沢菜漬けを行う参加者

筑北小学校で餅つきを実施

食の大切さを伝える

麻績支所と聖南支所は12月22日、夢あわせ農園の二環として筑北小学校の学校田で育てたもち米を使って餅つき体験を行いました。両支所の支所長や女性部筑北支部、生活指導普及員ら5人が体験をサポート。児童は「杵は、重たくて持ちあげてつくのが大変だった。1年間かけて育ててきたもち米でおいしいお餅ができてうれしい」と笑顔で話しました。



小学生に餅つきを指導した

今月の表紙



虹のホール見学会を実施

近年の葬儀を学ぶ

女性部和田支部と和田支所くらしの専門委員会は合同で11月25日、虹のホールはたで見学会とフワーアレンジメント講習会を行いました。虹のホールはた館長が現在の葬儀事情について説明。同支部の磯部紀子支部長は「コロナ禍だからこそその葬儀のやり方など近年の葬儀について学び勉強になった。もしものときのためにも、見学会をすることができてよかったです」と話しました。



祭壇を見学しつつ説明を聞く参加者

福祉施設に農産物を寄贈

助けあいの心を忘れずに！

女性部入山辺支部は12月1日、社会福祉法人松本ハイランドが運営する「ゆめの里 入山辺」と「松本市立松風園」に旬を迎えたハクサイやダイコン、タマネギなどの野菜を寄贈しました。当日は同支部の正副支部長3人が両施設を訪れ、「利用者のみなさんと食べてください」と声をかけて「ゆめの里 入山辺」の貝塚かおる施設長へ手渡しました。



貝塚施設長(左)に農産物を手渡す女性部員

くらしの専門委員会と女性部が合同講習会

おせち料理を学ぶ

山形支所くらしの専門委員会と女性部山形支部は12月2日、合同で「エークックの調理器具でおせち講習会」を開き、13人が参加しました。正月におせち、簡単においしくつくれるおせち料理を学んでもらおうと開催。同支所くらしの専門委員長の前田美春さんは「料理の工夫や調理方法など家で実践できるように学んでもらえたらうれしい」と話しました。



熱心に調理方法を学んだ

福祉施設へ清拭布贈る

介護に役だてて

夢あわせの会笹賀支部は12月3日、地域の福祉施設へ寄贈する清拭布の裁断を行いました。笹賀支部に会員12人と支所職員が集まり、手際よく作業をすすめ、50・3キロの清拭布ができました。同支部の代表を務める平林きみえさんは「今年はコロナ禍でボランティア活動が制限されているが、できることを見つけて取り組んでいきたい」と話しました。裁断した清拭布は後日「ゆめの里和田」と「ゆめの里ヘルパーステーション」「特別養護老人ホームうつくしの里」に寄贈しました。



集まったタオルを裁断する会員

資産管理部会が研修会を開催

防災の知識を深める

資産管理部会島内島立新村の3支部は11月26日、新村支所で研修会を開き、部会員や職員あわせて15人が参加しました。資産管理事業に役だつ研修会として、防災時の取り組みや家主として必要など日常からの取り組みについて、防災士を講師に招き講義をうけました。参加した部会員は「防災について改めて考える機会になった」と話しました。



防災について学んだ

防災食を学ぶ

女性部和田支部は12月9日、10日の2日間、和田公民館で防災食にも使えるパッククッキングの講習会を開催しました。材料をポリ袋に入れ湯煎するだけの簡単な調理法で、参加者は、さばの味噌煮・オムレツ・ツナのスいとん汁の3品のつくり方を学びました。



料理のできばえを確認する参加者

体操で元気に過ごそう！

女性部入山辺支部は12月8日、入山辺地域交流センターでお楽しみ会を開催し、班長や役員など部員10人が参加しました。心と体の動きが弱くなってしまう「フレイル状態」にならないよう、予防方法を学んだのち、自宅でも簡単にできるストレッチ体操や脳トレを行い全身の筋肉をほぐしました。



ストレッチ体操を行う参加者

そば打ち楽しむ

女性部新村支部は12月16日、新村支所でそば打ち講習会を行い、部員25人が参加しました。地元で育てたそば粉を使用し、地産地消を意識して活動。部員同士、教えあいながら、和気あいあいとした雰囲気です。そばを打つことができました。



教えあいながらそば打ちを行う部員

女性通信員 笹賀

「玉ねぎドレッシング用」のタマネギを定植

女性部笹賀支部は10月30日、笹賀地区のほ場でタマネギの定植作業を行い、部員15人が参加。部員たちは約5000本のタマネギの苗を協力して定植しました。収穫後は同支部が販売する「笹賀玉ねぎドレッシング」の原料として使われます。



ていねいに定植を行った

女性通信員 里山辺

深まる秋を感じる

女性部里山辺支部ピオーネの会は11月6日、会員11人が参加してノルディックウォーキングを楽しみました。深まる秋をみながら、篠ノ井線の廃線敷遊歩道を散策。会話もはずみ、久しぶりの活動に時間を忘れて楽しみました。



紅葉とノルディックウォーキングを楽しんだ

女性通信員 麻績

食べ比べで会話が弾む

女性部筑北支部は11月6日、麻績支所の役職員と交流会を行いました。地元で育てたコシヒカリを使用し、筑北はせかけ米と乾燥機にかけた新米の食べ比べゲームを実施。はげかけ米だと思おう方に投票を行い、「どちらもおいしかった」など感想をいいながら、交流を深めました。



ごはんの食べ比べを行う職員

親子で交通安全・防災講座

女性部神林支部の子育てサークルぼんぼりんクラブは11月17日、神林公民館で20人が参加して防災講座を行いました。同支部のパッククッキングレシピが掲載されている冊子、「子育てママの防災講座」を使いながら、実習をして防災への意識を高めました。



手際よく作業をすすめる参加者

女性通信員 麻績

ストップ農作業事故

麻績支所と聖南支所は合同で11月20日、くらしの専門委員会研修会を筑北ライオンセンターで行い、委員10人が出席しました。刈払機について使用方法や服装、刃の大きさを変わるなど基礎から研修。参加者からは活発に質問が飛び交い、安全第一で農作業を行うための意識を高めました。



刈払機の性能について説明をうける委員

臨時総代会を開催

定款変更などと5議案を可決

12月11日、グリーンパルで臨時総代会を開き、書面出席、委任状による代理出席も含め、総代707人が出席しました。

伊藤茂組合長は開会のあいさつで「11月に合併を行い、いまは3JAが1JAとなった状態。今後、できる限り速やかにスケールメリットの創造と効率化による管理コストの低減を行っていくかなければならない。農業とJAを取り巻く環境は大変な状況にあるが、『大変』は『大きく変える』チャンスでもある」と合併効果の発揮にむけて決意を示しました。

第二号議案では、「合併予備契約書」「合併事業計画書」に基づき、役員定数、常勤理事数、役員任期を変更。書面決議について電磁的方法による議決権行使を行うことができることも追加しました。また、支所再編の経過に伴う支所名と役員推薦委員人数等を変更したほか、役員報酬総額の変更、役員退職慰労金積立規程の改正、松本支所振興積立金規程の設定について審議しました。



あいさつをする伊藤組合長

承認された議案

- 第1号議案 定款の変更について(特別決議)
- 第2号議案 定款附属書役員選任規程の変更について(特別決議)
- 第3号議案 役員報酬総額の変更について
- 第4号議案 役員退職慰労金積立規程の改正について
- 第5号議案 松本支所振興積立金規程の設定について



挙手で議案を採択する総代



議長を務めた青木さん

JAいしのまき通信

姉妹JA「JAいしのまき」管内のホットな話題を紹介します



花で色づく世界 花き生産者を応援

JAいしのまきは11月30日から12月18日まで、石巻市中里の本店と石巻支店に宮城県産の花きを使用したフラワーアレンジメントを週替わりで3週にわたり展示。初週は、石巻市産のガーベラや名取市産のカーネーションなど数種類の花きを使ったフラワーアレンジメントを展示しました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、花き業界全体が大きな影響を受けていることから、その魅力を発信し、県内産花きの利用増進と振興をはかることを目的とした宮城県花と緑普及促進協議会が行う「令和2年度公共施設等における花きの活用拡大支援事業」の一環。来店者からは「とてもきれい。来週の花も楽しみ」「家でもきれいな花を楽しみたい」など好評でした。

東北1位の生産量を誇る、桃生地区のガーベラは1.1畝で420万本を生産。同JAではガーベラ生産者を応援しようと独自に購入運動を展開するなど消費拡大に取り組んでいます。



色鮮やかな花で暮らしに彩りを

直売所イベント カレンダー

※予告なく内容・日程が変更となる場合があります。
ご了承ください。

モウ〜!とこトン食べてね! お肉の日

1月16日(土)~17日(日)
ファーマーズガーデン全店・畑の彩り館きろろ

日頃の感謝を込めて
1月~3月までの特別企画

ガラポン大抽選会

1カ月分のレシートを集めて、3,000円
で1回抽選ができるチャンス!
「旬」の農産物または加工品をゲット
しよう! 抽選会は各月の月末となり
ます。
ファーマーズガーデン全店・畑の彩り
館きろろ・新鮮市場ききょう



今月のオススメ! いちご



ファーマーズガーデンやまべ店長

清水 裕さん

地元産のいちご「とちおとめ」がなっています。とちおとめは、糖度が高く、ほどよい酸味があり、果汁も豊富です。地元産のおいしい「いちご」をぜひ味わってください。みなさまのご来店をお待ちしております。

※1月~3月は毎週木曜日が定休日になります。

ファーマーズガーデンやまがた	☎98-5231	8:00~17:00	} 月曜定休
あかしな	☎62-1230	8:00~17:00	
うちだ	☎88-3012	8:00~17:00	
やまべ	☎32-3644	8:30~17:00	木曜定休
畑の彩り館きろろ	☎92-6003	9:00~18:00	月曜定休
新鮮市場ききょう	☎52-1965	8:30~17:00	水曜定休



JA松本ハイランドの
販売情報を見える化!

追跡! おらが農畜産物販売リポート vol.27 ナガイモ

販売担当者からの声 山形地区営農センター長 小松 義之さん

当JAのナガイモは県内一の生産量を誇り「粘り、コク、甘み」の三拍子が特徴です。秋掘りと春掘りナガイモを冷蔵庫へ保管し、年間を通じて県内を中心に全国へ出荷しています。ナガイモは「山うなぎ」と言われ、滋養強壮によく、「インフルエンザウイルスを撃退」「腸内の善玉菌を増やす・免疫力アップ」などメディアで取り上げられるほど、健康食品としても注目されています。ぜひ、ナガイモをご賞味ください。



実需担当者の声 (株)長印松本支社野菜一部 副部長 田中 克法さん



JA松本ハイランドのナガイモは、地元松本市を中心に中南信地区の量販店(ツルヤ、イオン、西友、デリシア、綿半他)で幅広く販売されており、11月~12月の贈答期は各店舗でお客様の対応に追われています。他産地のナガイモより「粘りが強く、味が濃い」を売り言葉に毎年たくさんのお客様が松本ハイランドのナガイモを求めて来店します。各量販店が自信を持って販売するJAハイランドのナガイモを、今年も地元市場として精いっぱい販売に努めていきたいと思っております。

コロナの影響について

現在、第3波と言われる新型コロナウイルスの感染拡大のなか、感染防止の観点から店舗での試食提供ができない状況です。外出自粛により家庭消費が増える傾向にあり、消費者のみなさまに産地をPRするため、野菜キャラクターをデザインしたエコバックを活用し販売促進に努めています。

福祉だより

住み慣れた家での暮らしをお手伝いします!!

在宅介護は「無理をしない・がんばり過ぎない」ことが一番です。ご本人、ご家族のみなさん「大変だけどわたしががんばらないと…」と思っていませんか。ヘルパーが訪問することで、在宅介護の負担が少しでも軽減できればと思っています。いま、新型コロナ感染予防のため施設や病院の面会もままならないなか、安心して住み慣れた家で自分らしく過ごすことができるよう、支援させていただきます。コロナ禍のなか、感染予防を行いながら、ご利用者、ご家族に寄り添ったサービスが提供できるよう職員一同努めてまいります。お気軽にご相談ください。

ゆめの里ヘルパーステーション 松本市南松本1-2-16 ☎26-2260 FAX26-2638

生産者に贈る消費者からの応援メッセージ

J A松本ハイランドが地域のみなさんにむけ「市民タイムス」と信濃毎日新聞折込の「MGプレス」に掲載している「おむすびコミュニティ」。安全・安心で旬な地元農産物の情報提供のほか、J Aや組織が行っている食育活動などを紹介し、食と農の大切さを伝えていきます。毎号、読者のみなさんから、生産者へ心あたたまるたくさんの応援メッセージが寄せられています。その一部を紹介いたします。

国産の農産物は何といても新鮮で安全安心。わたしたちは日ごろ、生産してくださる方々のおかげで、手に入れることができることに感謝しています。ぜひ、天候、災害、病害などご苦労が多いかと思いますが、応援していますのでがんばってください。

(塩尻市・70代女性)

おいしい野菜たくさん、ファーマーズガーデンによく行きます。いろいろな大変な時代ですが、応援しています。

(安曇野市・20代女性)

ファーマーズガーデンに買い物に行くのが楽しみです。新鮮な野菜や果物がたくさんで、生産者の方のお名前も書いてあり、安心して購入しています。

(松本市・40代女性)

農業はコロナに限らず、外国産品、天候などさまざまなことに左右され苦労が絶えないように見えますが、負けないでください。応援しています。

(松本市・60代男性)

安全安心な農産物を生産、販売するのは大変なご苦労があると思います。これからもよろしく願います。

(松本市・70代女性)

コロナウイルスにより、生産農家は今までにない苦境に立たされていると思います。体には気をつけ、乗り切ってください。

(松本市・60代女性)

おいしい農産物を

ありがとうございます

いつも消費者のために安全安心に気配りしていただき、ありがとうございます。

(松本市・70代男性)

おいしい野菜、安全安心なものをありがとうございます。旬の野菜はJ Aで買って食べるのが楽しみです。これからも応援しています。

(千曲市・20代女性)

やはり、安全安心な食品はJ Aからだと思います。生産者のみなさまは環境の変化などで、大変な苦労をしているかと思いますが、これからもおいしい食を守るため、よろしく願います。

(安曇野市・50代男性)

令和2年度、信濃毎日新聞折込の「MGプレス」は10月、「市民タイムス」は1月、7月の紙面に掲載しました。

コロナで大変なときですが、JAでの買いものを心がけますので、がんばってください。

(塩尻市・60代女性)

これからも 応援しています

いつもおいしい野菜、果物の生産・販売ありがとうございます。地元でとれたものはとてもおいしく、2歳の息子もよく食べます。天候不順など苦勞も多いかと思いますが、みなさまのお体、大切にお過ごしください。

(塩尻市・30代女性)

生産者のみなさまは休みもなく育てて、頭が下がるおもいです。これからもおいしい物を育ててください。

(松本市・20代女性)

新鮮でおいしい材料で食事を豊かに過ごさせていただいております。生産者のみなさまに感謝です。

(安曇野市・60代女性)

松本平の自然を使って、いつもおいしい食べ物があります。天候による困難をがんばり乗り越えていただいております。

(安曇野市・60代女性)

いつも新鮮な野菜・果物をありがとうございます。ただいています。天候に左右される食べ物をつくるのにとっても大変だと思います。食卓にむけて感謝しております。

(安曇野市・70代女性)

いつも新鮮な野菜・果物がありありがとうございます。ファーマーズガーデンをよく利用しています。ついつい買いつぎてしまい、いつも両手に抱えて帰ります。コロナに負けず、地元の応援をさせていただきます。いっしょにがんばりましょう。

(松本市・30代男性)

国産は安全で安心して食べることができます。これからもよろしく願います。

(松本市・60代女性)

おいしい野菜・果物が食べられて幸せと思います。コロナで大変ななかですが、健康に気をつけてがんばってください。

(松本市・60代女性)

農業・畜産は長野県は他県に負けないうちがあると思います。いつもおいしくいただいております。災害が多いですが、がんばってください。

(山形村・70代男性)

JAの農産物は安全安心だと思っています。新型コロナウイルスで大変かと思いますが、がんばってください。

(松本市・30代男性)

いつもおいしい地元の野菜、肉などわたしたちに届けてくださって感謝しています。

(松本市・70代女性)



my Hobby

—マイホビー—

芸術は脳の栄養

聖南・坂北 久保田 喜正さん

大学で商業デザインを学んだのち、テレビコマーシャルなどの映像制作を行っていた久保田さん。長女が生まれたことをきっかけに、絵本作家として活動をはじめ、50歳のころからは幻想的なアクリル絵画を描く画家として本格的に活動を始めました。現在は、アクリル画やライブ肖像ペインティング、自然の素材を使用したネイチャーアート作品を制作。「ネイチャーアートは自然とのコラボレーション。天気や野菜の状態によって毎日違う表情になるのが魅力的だね」と笑顔で話します。自宅にある畑のギャラリーで制作している「帽子の女」は約3メートル×8メートルの大作。日々の変化を作品に取り入れつつ「自然に学ぶ画家」として制作に勤しんでいます。



さまざまな会場で展覧会を開催してきた久保田さんですが、現在は、コロナで展覧会を行うことができないため、自宅のアトリエギャラリーでいままで制作した作品を展示して道行く人を楽しませています。

さまざまな会場で展覧会を開催してきた久保田さんですが、現在は、コロナで展覧会を行うことができないため、自宅のアトリエギャラリーでいままで制作した作品を展示して道行く人を楽しませています。

生坂・小舟

藤澤 拓夢くん (12歳)

歩夢くん (7歳)

望夢くん (4歳)

(父) 真幸さん

(母) 紗穂さん

夏にキュウリとトマトを育てたんだ。自分たちでお世話して育てたお野菜はとってもおいしかったよ！ 来年はすいかを育てたいな。

ハイランドキッズ



家族からひと言 まっすぐ、すなおな子に育ててね



夏は草むしりと水やりががんばったよ。

キュウリが好きなんだ。来年もキュウリつくりたい！

お兄ちゃんたちと遊ぶの楽しいよ！かくれんぼだ〜いすき。

Nice Guy

幼いころからのあこがれ

芳川・平田 降旗 功太さん



昨年10月に社会人としての一步を踏み出した功太さん。JRでコンテナやタンクを運ぶ貨物車の管理に携わっています。自宅が線路に近く、幼いころから貨物運送の仕事に興味を持っていたことから就職先を決定。「まだまだ覚えることだらけですが、あこがれていた職業に就くことができうれしいです」と笑顔です。貨物車の連結部分に乗るなど、不注意で事故につながる作業もあるため、自己管理の徹底を特に意識。夜勤、日勤が入り混じった日程でも睡眠時間を十分にとるなど、常に万全の状態です。

松本山雅FCのサポーターとして、休日には試合観戦に出かけて気分をリフレッシュ。コロナの流行前には、試合で5m×4mの巨大な旗を振って応援するサポーター「大旗隊」として、公式に許可を取った自作の旗を振って選手を応援。「コロナが収束し、また旗が振れるようになる日が待ち遠しいです」と熱が入る功太さんです。

●お正月はコロナ禍で家族全員集まれないので11月の連休に「足早いお正月を」しました。早く終息してほしいです。
(塩尻／ふーちゃん)

■自粛生活は退屈ですが、唯一の楽しみは東京の孫たちとのビデオ通話です。
(波田／青木澄子さん)

■7月31日に次女が3人目を出産しました。病院の面会も15分と制限されたなかで無事生まれました。3カ月がたち7kgまで大きく成長しました。
(塩尻／古殿利明さん)

■世界中がコロナ禍で経験したことの無い日々が続いています。目に見えないウイルスの感染対策に気を配りつつ、経済の発展も大事。そんななか自家用野菜の収穫は心が癒されました。
(明科／大堀茂子さん)

■隣の神社から家のまわりに舞い落ちてくる落ち葉そとつじが日課の時事になりました。毎朝今日の健康に感謝しながらほうきを動かしています。
(芳川／樋口留美子さん)

■紅葉が終わりさみしさを感じます。これからは漬けもの季節。おいしい漬けものができるとうれしいです。
(朝日／古条秀子さん)

●キクイモにはインスリン成分があり天然のインスリンと言われるそうです。体によいキクイモをみなさんに食べてほしくてたくさん掘りました。
(聖南／久保田鈴美さん)

■広報紙「夢あわせ」は合併した支所など参考になりありがたいです。
(広丘／百瀬浩志さん)

■合併後の変化に不安もありますが、いまままでどおり楽しく活動したいです。広報紙「夢あわせ」11月合併特別号は読みどころがたくさんあり、すみずみまで読んでいます。
(松本／須澤すえ美さん)

■以前は定期的に読んでいた家の光。1925年発行なのでした。参考にしたり若いころはよく読んでいました。なつかしさで包容力を感じました。
(島内／麻和淑子さん)

■健康のため体操教室に通いはじめ、主人といっしょにウォーキングもしています。季節の移り変わりを肌で感じ、フレッシュしています。
(島立／深澤初美さん)

■丸干し、切り干しといろいろな干し柿をつくりおすそ分けします。子どものころは感じられなかった干し柿のおいしさ。歳を重ねるとおいしく感じられるのは不思議です。
(芳川／開島明日香さん)

●俳句・川柳・短歌
贈答は信州リンゴと決めてをり
(塩尻／赤羽美和子さん)

プレゼントクイズ クイズに答えてプレゼントをもらおう!

問題 臨時総代会を開催 定款変更など●議案を可決

●に入る数字を答えてね。 ヒントは12ページ!

今月のプレゼント
まごころ商品券
(3,000円分)を
5名様にプレゼント



390-8555 (住所不要)
JA松本ハイランド
「みんなの声」係

●クイズの答え
●住所・氏名・年齢
職業・電話番号
●身近なエピソード
イラストなど
●本誌・JAへのご意見
ご要望、参考になった
ならなかった
コーナーなど

みなさんの声を
ひと言添えて
ください



応募の締切
2月8日(月) 消印有効

Eメールでもお気軽にどうぞ。
kouhou@mhl.nn-ja.or.jp

12月号のクイズの答え

ONETEAM

11月号の当選者

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

お便りをお待ちしています!

身近なエピソード、地域の情報、イラスト、短歌・俳句、赤ちゃん・ベットの写真など、どしどしお寄せください。また広報紙各コーナーへのご質問やご感想などもお寄せください。

※作品・写真は返却できません。お便りは、誌面に掲載する場合があります。
※応募で記載された個人情報(「みんなの声」への掲載、プレゼントの抽選・当選発表以外)は利用いたしません。

わたしたちのJA

理事会だより

令和2年12月29日・グリーンパル 西館(予定)

協議事項

- ①第3四半期事業実績決算結果および2月月末決算推定と今後の対策
- ②令和3年度事業方針
- ③新型コロナウイルス感染症事業継続計画書の改正
- ④学識経験役員候補者の推薦委員選出に関わる手続き
- ⑤出資口数の減少
- ⑥2022年度職員募集計画
- ⑦職員給与規程の改正
- ⑧子の看護休暇規程・介護休暇規程の改正
- ⑨安全衛生管理規程の改正
- ⑩令和2年度理事報酬額の変更

報告事項

- ①みのり監査法人期中Ⅲ監査の受け入れ
- ②コンプライアンスプログラムの取組状況
- ③固定化債権回収状況
- ④部分直接償却実施債権の管理・回収状況
- ⑤新型コロナウイルス感染拡大防止をふまえた令和2年度支所運営懇談会・集落懇談会の開催
- ⑥地域交流センター・ふれあいセンターの業務実態調査結果とあり方検討
- ⑦労組秋期年末要求と結果
- ⑧賃貸住宅取得資金等特別貸出要項実行状況
- ⑨余裕金運用状況および次月運用計画

監事会だより

令和2年12月25日・グリーンパル 西館(予定)

協議事項

- ①令和2年度第3四半期随時監査の監査簿のまとめ
- ②監事報酬額の配分

報告事項

- ①みのり監査法人期中Ⅱ監査報告
- ②みのり監査法人期中Ⅲ監査
- ③常勤監事報告

JAの状況 令和2年11月末現在

正組合員数	25,538人	共済保有高(長期)	7,838億1千万円
准組合員数	15,642人	(年金)	121億4千万円
貯金	3,841億6千万円	農産物販売高	154億9千万円
貸出金	835億4千万円	購買品利用高	74億1千万円

JAインフォメーション

📍 イベント情報 📄 お知らせ 🗣️ 耳より情報

山辺ワイナリーだより あけましておめでとうございます

今年も山辺ワイナリーをよろしくお祈りします！
新年を迎え、寒い時期に山辺のワインでほっこり温まりませんか。
幅広い年代のワインをぜひお試しください。*お電話での対応もできますので
お問い合わせください。

営業時間 8:30~17:00

定休日 冬期(1月~3月)の間は全店舗木曜日定休になります

お問い合わせ 山辺ワイナリー ☎32-3644



JAファーム今井だより あけましておめでとうございます 本年もよろしくお祈りいたします

今年も身近でお役にたてる店づくりをすすめます。農業資材・園芸資材のことなら
『JAファーム今井』にお任せください。

決算セール!! 2月13日(土)・14日(日)
今回限りの特価品をご用意してお待ちしています!

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止および内容が変更になる場合があります。

お問い合わせ JAファーム今井 ☎59-1088

営業時間 8:45~16:30 **定休日** 11月~2月 毎週水曜日

結婚相談所の廃止について

時代の流れとともに、結婚に対する意識の変化、非婚・晩婚などにより年々成果が出にくくなっているほか、各行政などの婚活支援サポート事業が充実してきた現状を鑑み、令和3年2月末をもちまして、結婚相談所を廃止いたします。昭和42年の事業開始から多くのみなさまにご利用いただき、ありがとうございました。

夢あわせポイントの 交換期限が 迫っています!

平成29年度中に付与された「夢あわせポイント」の有効期限は、本年度末(令和3年2月28日(日))までとなり、有効期限が過ぎますとポイントが失効してしまいます。



還元手続きは令和3年2月28日が日曜日となっているため、2月26日(金)金融窓口営業時間内に最寄りの支所でお祈りします。

お問い合わせ 各支所金融共済課
または総務企画部管理課 ☎26-1400(代)

車に乗るなら、ENEOSカードが断然お得です!

選べる ENEOS CARD

3つの

ENEOS ロードサービス付き

ENEOS CARD C

ENEOS CARD P

ENEOS CARD S

初年度
年会費
無料

配達灯油のお支払いもENEOSカード登録で決済時1円/ℓ引き(カードPはポイント還元)

詳しくは、お近くのJA-SS、配送基地、燃料課へお問合せください。



緊急連絡先

市外局番は全て0263となります

■自動車共済事故受付(24時間・365日)
☎0120-258931

■プロパンガス(24時間対応)
☎26-3015

■葬儀(24時間受付)
JA虹のホール 芳川:☎85-0022
岡田:☎45-0700
はた:☎92-3414
筑北:☎67-1155



塩尻地区葬祭直通携帯:090-4833-5040

■CDカード(キャッシュカード)
夜間・休日事故受付
☎0120-024040

■JAカード(クレジットカード)事故受付
☎0120-159674(24時間対応)

■ENEOSカード(クレジットカード)
事故受付(24時間・365日)
TSS(トヨタファイナンス) ☎052-239-2811
NICOS(三菱UFJニコス株) ☎0120-159674

くらしの連絡先

■灯油の定期配送
中西部配送基地 ☎47-0105
東部配送基地 ☎36-5206
四賀・川手配送基地 ☎64-4560
筑北配送基地 ☎66-3939
朝日配送基地 ☎99-2018
塩尻配送基地 ☎52-0346

■料理の注文
支所営農生活課
■JAまごころ宅配の注文変更・休止など
生活購買センター
☎0120-157118

■塩尻支所くらしのセンター
(塩尻地区葬儀含む) ☎53-5350

■家電製品の注文・修理
LPガス住設課 ☎26-3015

CAV テレビ松本

毎日放送中!! JAお知らせ番組(15分)
「JA松本ハイランド情報」
6:45、7:30、12:00、18:30、23:30
※変更となる場合があります

JAのホットな話題をお茶の間に!
JA企画番組「JAグリーンタイム」
毎月第一週(日を除き毎日放送・各15分)
※変更となる場合があります
9:30、13:30、18:30、22:30

編集畑から

あけましておめでとうございます。今月の特集は多くのみなさんに新年の抱負を聞かせていただきました。広報担当者も、今年は丑年ということで、みなさんにモオ〜っと楽しんでもらえる話題がギュウッと詰まった広報誌をめざして、努力していきたいと思えます。みなさんぜひ、今年の目標を考えてみてくださいね。(祝)

JAカレンダー

1月17日~2月17日

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止・延期とさせていただきます。

くらしを応援! みんなの相談会

1	19日(火)	年金相談会(神林支所、9:30~15:30)
	21日(木)	年金相談会(麻績支所、9:30~15:30) 年金相談会(塩尻地域交流センター、9:00~16:00)
	22日(金)	年金相談会(今井支所、9:30~15:30)
	27日(水)	年金相談会(山形支所、9:30~15:30) 土地建物相談会(グリーンパル東館1階不動産センター、13:30~17:00、要予約)
2	4日(木)	年金相談会(和田支所、9:30~15:30)
	10日(水)	年金相談会(波田支所、9:30~15:30) 土地建物相談会(グリーンパル東館1階不動産センター、13:30~17:00、要予約)
	12日(金)	年金相談会(片丘地域交流センター、9:30~15:30)
	17日(水)	年金相談会(松本支所、9:30~15:30) 結婚相談会(グリーンパル東館1A会議室、13:30~17:00)

■毎月第1、第3土曜日は年金・相続相談(総合相談センターライフサポートプラザ 9:00~17:00)

お問い合わせ 結婚相談会は組合員文化広報課 ☎26-2301
土地建物相談会は資産相談課 ☎28-3060
年金・相続相談は総合相談センターライフサポートプラザ ☎46-1562
年金相談会は各支所金融共済課

組織のみなさんの動き

1	29日(金)	松本市農業再生協議会通常総会
2	3日(水)	支所運営懇談会(~12日)
	15日(月)	集落懇談会(~19日)



コロナ対策にも!

JAネットバンクをご利用ください

いつでも、どこでも、手軽で便利!※1
インターネットにアクセスするだけで
振込や照会等のサービスが利用できます。
※1 利用可能時間、利用可能な機能、サービスの詳細等は、
JAネットバンクホームページをご覧ください。

残高・入出金明細照会
ご利用口座の残高と入出金明細が
ご照会いただけます。

振込・振替
ご利用口座からの振込・振替※2と
処理状況のご確認が可能です。
※2 当JAを含む全国のJA本支店および他行の
国内本支店への振込(電信扱い)・振替

定期貯金機能
●残高・明細照会
●口座開設 ●預入
●満期解約予約

お申込みはQRから!

旬・感
クッキング松本一本ネギと
しらす干しのかき揚げ

材料(2人分)

松本一本ネギ	1.5本
しらす干し	20g
卵	1個
小麦粉	½カップ
冷水	適量
揚げ油	適量

つくり方

- ①ネギを3mm位の斜め薄切りにする。
- ②油を火にかけ、170～175度に熱する。
- ③卵をわりほぐし、冷水を足して½カップにする。小麦粉とさっくり混ぜあわせる。
- ④③へ、ネギとしらす干しをいれ、ざっくりと混ぜあわせたら、4～6等分にして②で熱しておいた油で揚げる。
- ⑤お好みで、天つゆや抹茶塩を添える。

松本一本ネギの
焼きとり

材料(2人分)

とり肉	100～150g(むね肉かもも肉はお好みで)
松本一本ネギ	2本
塩・こしょう	適量
竹串	6本

つくり方

- ①ネギを2.5cm位に切り、塩・こしょうを少々ふる。
- ②とり肉を一口大に切り、ビニール袋に塩・こしょうとあわせていれ、全体的に味をつける。
- ③ネギととり肉を交互に串に刺す。
- ④アルミホイルを敷き、オーブントースター(1150w)で表5分、裏3分焼き、両面に焼き色をつける。

松本一本ネギの
甘辛焼き

材料(2人分)

松本一本ネギ	1.5～2本	
米油	小さじ1	
A	酒	大さじ1と½
	みりん	大さじ1
	砂糖	小さじ½
	しょう油	小さじ1と½

つくり方

- ①ネギを3cmの長さに切る。
- ②フライパンに米油をひき、ネギをならべて中火で両面に焼き色をつける。
- ③②にAを入れ、弱火にしてふたをする。
- ④タレにとろみがついたらできあがり。
- ⑤お好みで七味唐辛子を添える。

今月の
レシピ提案者

松本一本ネギの主な栄養素と効果

緑黄色野菜に分類される葉の部分にはβ-カロテン、ビタミンCが豊富に含まれる。白い部分に多く含まれる香り成分、硫化アリルは消化液の分泌を促して食欲を増進させるほか、ビタミンB1の吸収を助け、疲労回復につながる。さらに、体温を高めて血行を促進させる効果が期待できる。



波田・6区 大月 美喜子さん

焼きとりはオーブントースターを使用することで、お手軽につくりやすくなるので、おすすめです。白い部分は焼きとりや甘辛焼きに、葉の部分はかき揚げにすることで、ネギをあますことなく使い切ることができますよ。簡単においしくできるので、ぜひ、もう一品欲しいときにつくってみてください。

松本ハイランド農業協同組合

〒390-8555 長野県松本市南松本1-2-16 TEL.0263-26-1400 FAX.0263-27-6621
http://www.ja-m.iijan.or.jp/ ☑ kouhou@mhl.nn-ja.or.jp

国産農産物を大切に!

スマートフォンで
アクセス

大豆油インキと再生紙を使用しています。